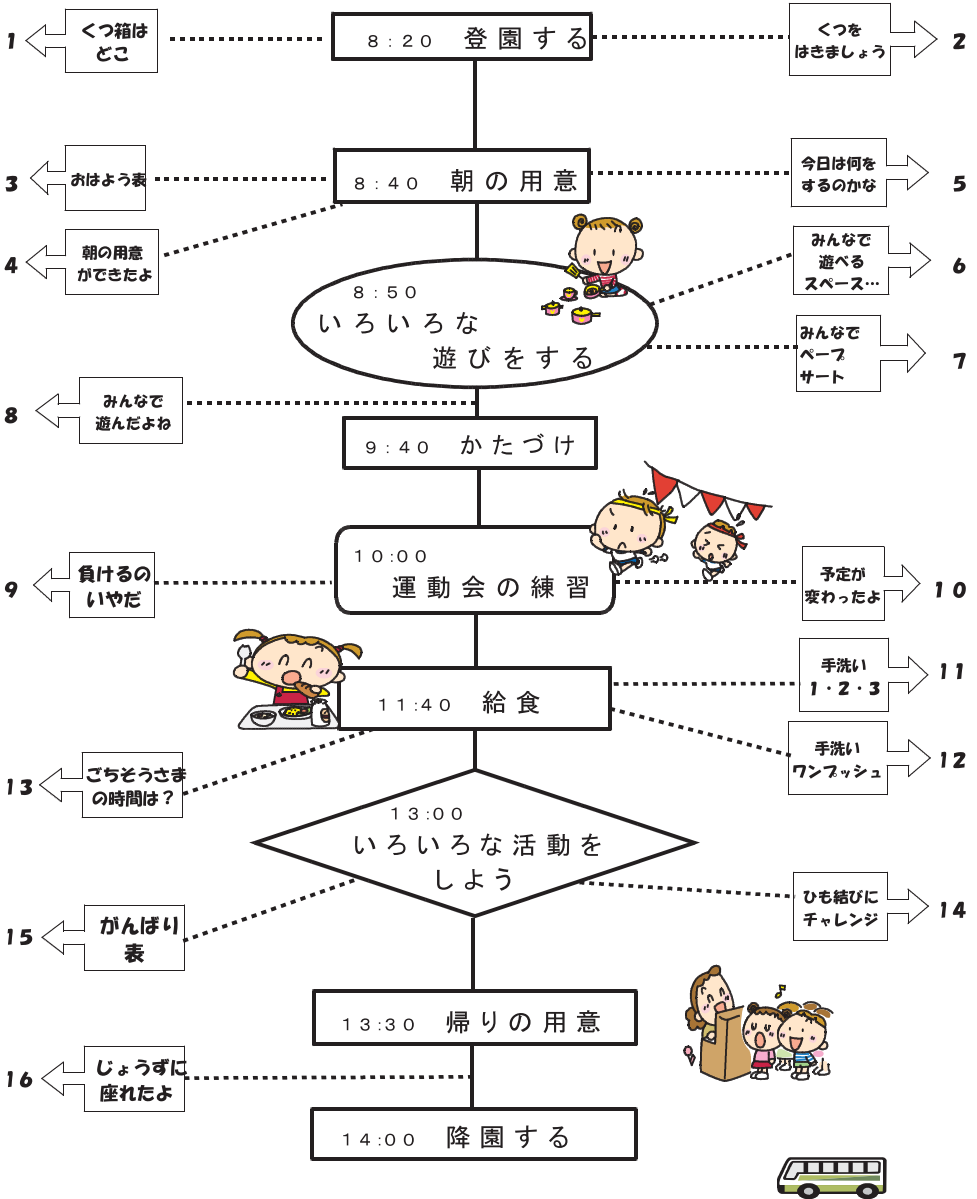


【園での生活】



1 くつ箱はどこ？

- くつ箱にはうわぐつと同じマークを付けたり、色で示すようにし、探しやすいように工夫しましょう。



【マークと名前が貼ってあるくつ箱】



担任のコメント

初めは、自分のくつ箱がどこなのか、うまく探せなかった子どもも、マークや色を付けるとすぐに分かるようになりました。



2 くつをはきましょう

- うわぐつには、子どもの好きなマークを付けましょう。
- 左右そろえたときに合うようなマークで練習しましょう。



【左右の模様の付いたうわぐつ】



担任のコメント

好きな模様を付けると自分のうわぐつが分かりやすくなりました。

マークを付けて左右の練習をすることによって、間違いが少なくなりました。



3 おはよう表

- カードを裏返すことにより、あいさつのきっかけになったり、友達のだれが来ているのかが分かったりします。
- カードには友だちの写真が貼ってあります。



【おはよう表】



担任のコメント

友達のだれが来ているのかが分かりやすくなり、話をしながら、楽しそうに裏返していました。

お帰りのときにも、まだ返していない友達を呼んで、かかわることが多くなりました。



4 朝の用意ができたよ

—見通しがもちにくいとき—

- 「コップ・タオルかけ」「着替え」「カバンを片づける」ができたら、朝の用意のボードにそのカードを入れる。



【朝の用意のボード】



担任のコメント

朝登園したら、着替えをする、コップやタオルをかける、カバンをなおすなどいろいろな用意をします。

朝の用意が一つずつ終わったら、カードを入れるということを終了の合図にしました。

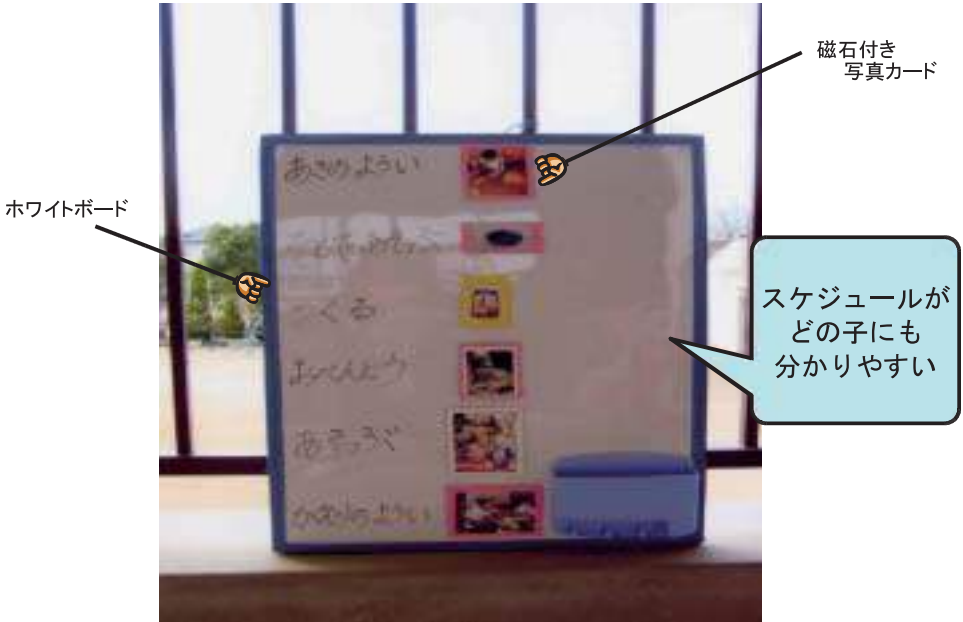
カードを入れることが楽しみになり、用意もできるようになりました。



5 今日は何をするのかな

—視覚支援で理解する—

○今日の保育の予定を写真カードや絵カードで示すと…



【スケジュール表】

担任のコメント

今日の保育の予定を伝えるとき、言葉と一緒に、写真カードや絵カードを添えて、順番を提示すると、クラスのみんなが、今日の予定を理解しやすくなりました。

